

2024年1月 滋賀県、岐阜県での大雪による交通への影響調査

上石勲¹・山口悟¹・中村一樹¹・菅原清²
 (1:防災科研雪氷技術センター 2:矢崎総業株)

1. はじめに

2024年1月24日、関ヶ原付近の名神高速道路が大雪のため長時間にわたり通行止めとなった。2024年1月25日、滋賀県、岐阜県の大雪による道路交通への影響とその対応について調査した。

2. 路面状況調査

観測車に搭載した AI 路面判定システムで撮影された道路の路面状況を図1～3に示す。米原～関ヶ原付近では雪が多く、除雪されていた箇所でも、路肩には大量の雪が堆積していた。通行止めの名神高速と並行する国道21号関ヶ原付近では一部路面上にも積雪が残っており、大型車同士のすれ違いが危険な状況も見られた。



図1 米原付近(県道234号)



図2 関ヶ原付近(国道21号)



図3 関ヶ原付近(国道21号)

3. プローブデータ解析

図4は、矢崎総業株が保有する商用車のプローブデータの1月24日15時の解析結果である。関ヶ原周辺では高速道路や国道21号で速度が低下していること、東海北陸道では交通が比較的確保されていることなど各種状況が把握され、迂回などの対策を検討するうえで有用な情報であることがわかった。



図4 商用車プローブデータの解析結果(1月24日15時時点の速度解析)

4. 降積雪状況

1月24日には気象庁関ヶ原アメダス観測点で6時間降雪量49cm、1時間降雪量10cm以上の極端な集中降雪となった(図5)。9時の天気図では日本海側に等圧線の屈曲が見られ、気象レーダーの画像からもJPCZが日本海北西部から発生し、福井県～滋賀県～岐阜県付近に発達した雪雲がかかっていたことがわかる(図6)。



図5 1/24 1:00～1/26 0:00 積雪、降雪、気温 関ヶ原(気象庁アメダス)

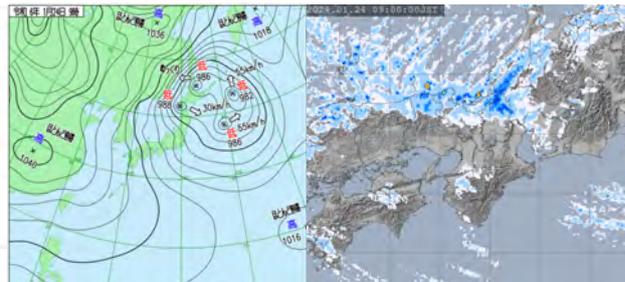


図6 1/24 9:00 天気図、気象レーダー(気象庁)